| 学校番号 | ３１２ |
|---|---|

# 令和２年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 現代文Ｂ | 単位数 | ３ | 年次 | ３ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「新探求　現代文Ｂ　」（桐原書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 「大学入試　最新国語頻出問題」（文英堂）<br>「大学入試に出た核心漢字」（尚文出版）<br>「現代文読解基礎ドリル」（駿台）<br>「WINSTEP 現代文 3」(進研)<br>「小説速読トレーニング」(数研出版)<br>「プレミアムカラー国語便覧」（数研出版） | | | | | | |

## １ 担当者からのメッセージ

・３年生ではこれまで身に付けた基礎的な国語の力を活用することを意識しましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させることで、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・漢字、問題集などを用いて家庭学習の習慣を継続させましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

## ２ 学習の到達目標

１　文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。
２　文学作品を通して、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。
３　現代社会において求められる多様な言語能力を養うため、自身の考えを効果的に伝える表現力・コミュニケーション力を高める。
４　生涯にわたり読書に親しむ習慣を身につける。

## ３ 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d:読む能力 | e:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 | 目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。 | 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 | 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 主たる評価方法 | 行動の観察<br>（発問と応答）<br>記述の点検<br>（ノート、ワークシート等） | 行動の観察<br>（意見発表の意欲と的確さ） | 記述の確認及び分析<br>（ワークシート、原稿用紙） | 記述の確認及び分析（ワークシート）<br>テキストの音読<br>定期考査 | 行動の観察<br>記述の確認<br>（ノート、ワークシート、意味調べ等）<br>定期考査<br>漢字小テスト |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 1学期 | 評論 | 自己とは何か<br>言葉の意味と表徴 | ○ | ○ | | ◎ | ○ | a: 評論の文章について論理の展開や要旨を的確にとらえようとしている。<br>b:目的や場に応じた話し方をすることができる。<br>d:「意味／表徴」とはどのようなことか理解している。<br>e: 「主体」「客体」について理解しているか | a:行動の観察及び記述の点検<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:定期考査 |
| | 小説 | 檸檬 | ○ | | | ◎ | ○ | a: 小説の人物、情景、心情を的確にとらえようとしている。<br>d: 主人公にとって「檸檬」を置く行為はどのような意味を持っているかを理解している。<br>e: 小説の主題を通して人生について思考を深めている。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:定期考査 |
| | 評論 | 市民社会化する家族 | ○ | | ◎ | ◎ | ○ | a: 評論の文章について論理の展開や要旨を的確にとらえようとしている。<br>c:主題を理解するための注意点を上手くまとめている。<br>d:言語と現実に対する考え方を考察することができる。<br>e: 語句の意味・用法を理解している。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>c:ワークシート<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:定期考査 |
| | 評論 | 普遍性 | ○ | | | ◎ | ○ | a: 茂木健一郎や、教材の内容に関心を持っている。<br>d: 実際に引用された文献や、脳について書かれた文章、また筆者の別の文章などを併せ読み、ものの見方・考え方を深めることができる。<br>e: 筆者独特の比喩や対比表現の効果を理解し、読みを深めることができる。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:定期考査 |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 評論 | 霧の風景 | ○ | | | ◎ | ○ | a: 評論の文章について論理の展開や要旨を的確にとらえようとしている。<br>d: 「霧の風景」の文章の巧みさを理解している。<br>e: 桑子敏雄の作品やその理論について理解しているか | a:行動の観察及び記述の点検<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:定期考査 |
| 2学期 | 評論 | 麦わら帽子のへこみ | ○ | | | ◎ | ○ | a: 本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。<br>d:「短歌」に対する穂村弘の考えをまとめることができる。<br>e: 短歌に詠まれる心情を正確に理解している。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:定期考査 |
| | 評論 | 詩人のふるさと | ○ | | | ◎ | ○ | a: 教材の内容に関心を持っている。<br>d: 段落わけをし、詩の創作に対する作者の考え方について理解している。<br>e: 語句の意味・用法を理解している。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:定期考査 |
| | 評論 | 科学者とは何か | ○ | | ○ | ◎ | ○ | a: 村上陽一郎や、教材の内容に関心を持っている。<br>c. 段落ごとにその内容を四百字程度にまとめることができる。<br>d: 筆者の述べる「科学者」の定義を理解している。<br>e: 語句の意味や用法に関して理解している | a:行動の観察及び記述の点検<br>c: 記述の確認及び分析<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:定期考査 |
| 3学期 | 小説 | 舞姫 | ○ | | | ◎ | ○ | a: 森鴎外や、教材の内容に関心を持っている。<br>d: 『高瀬舟』などの鴎外の他の作品を読んで、この作品と比べて理解することができる。<br>e: 鴎外とその作品に関して理解している | a:行動の観察及び記述の点検<br>d:記述の確認及び定期考査<br>e:定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。